

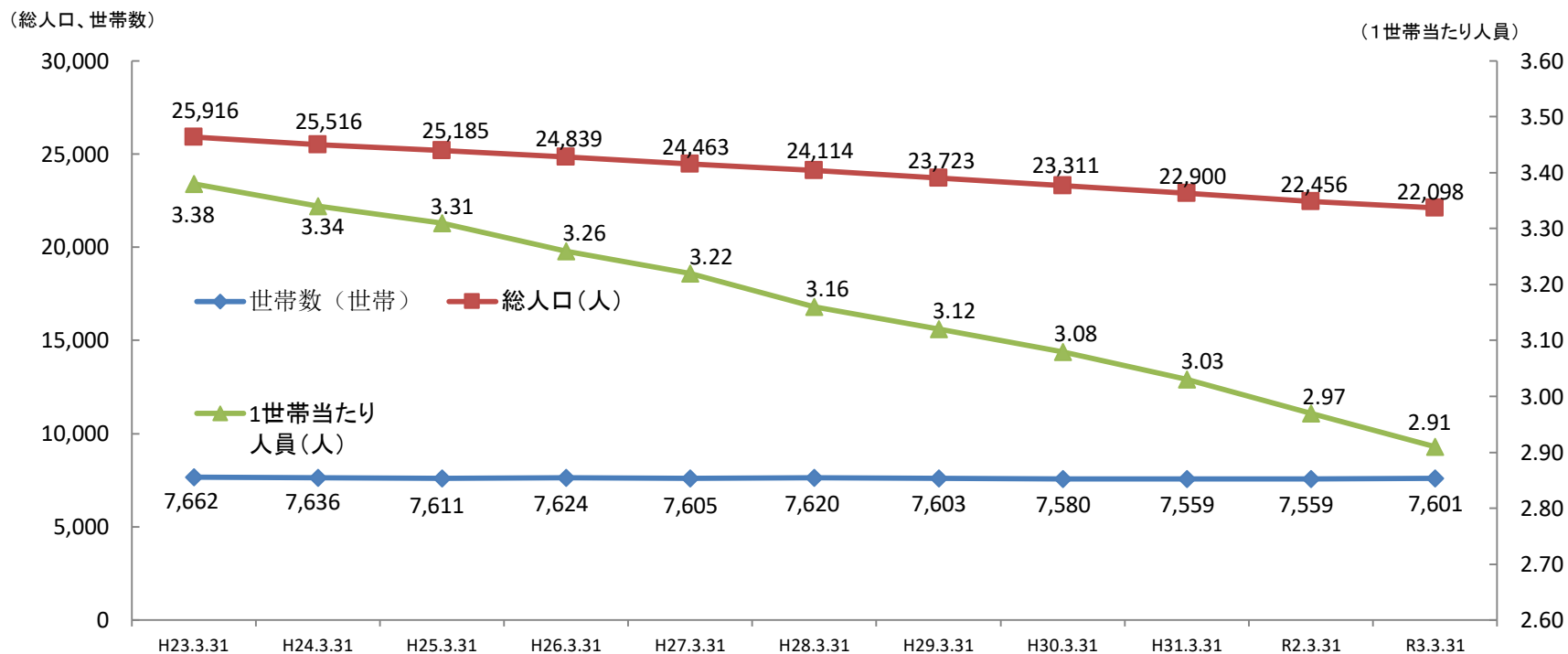
白石町の人口等の推移について

第1回白石町総合計画審議会

令和3年4月28日（水）

庁舎3階 大会議室

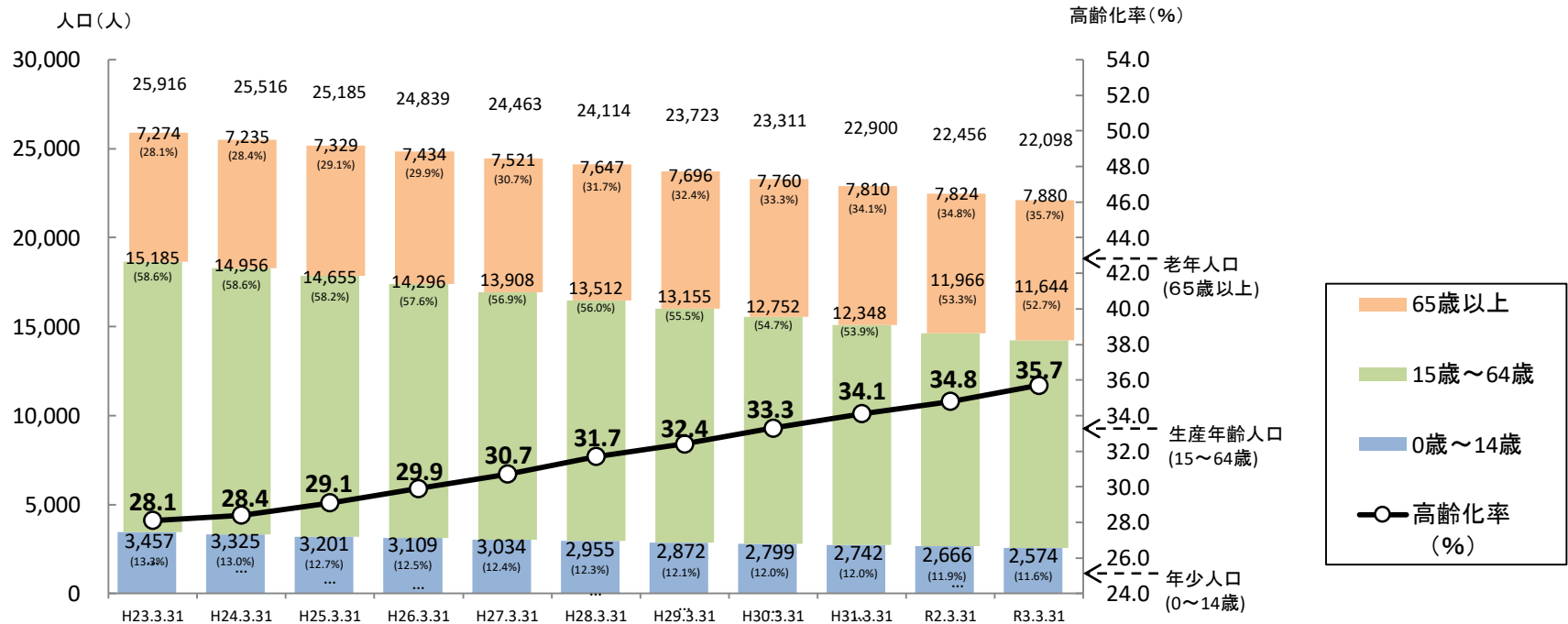
人口・世帯数・1世帯当たり人員数（直近10年間）



○10年間で人口はおよそ3,800人減少（約15%減）

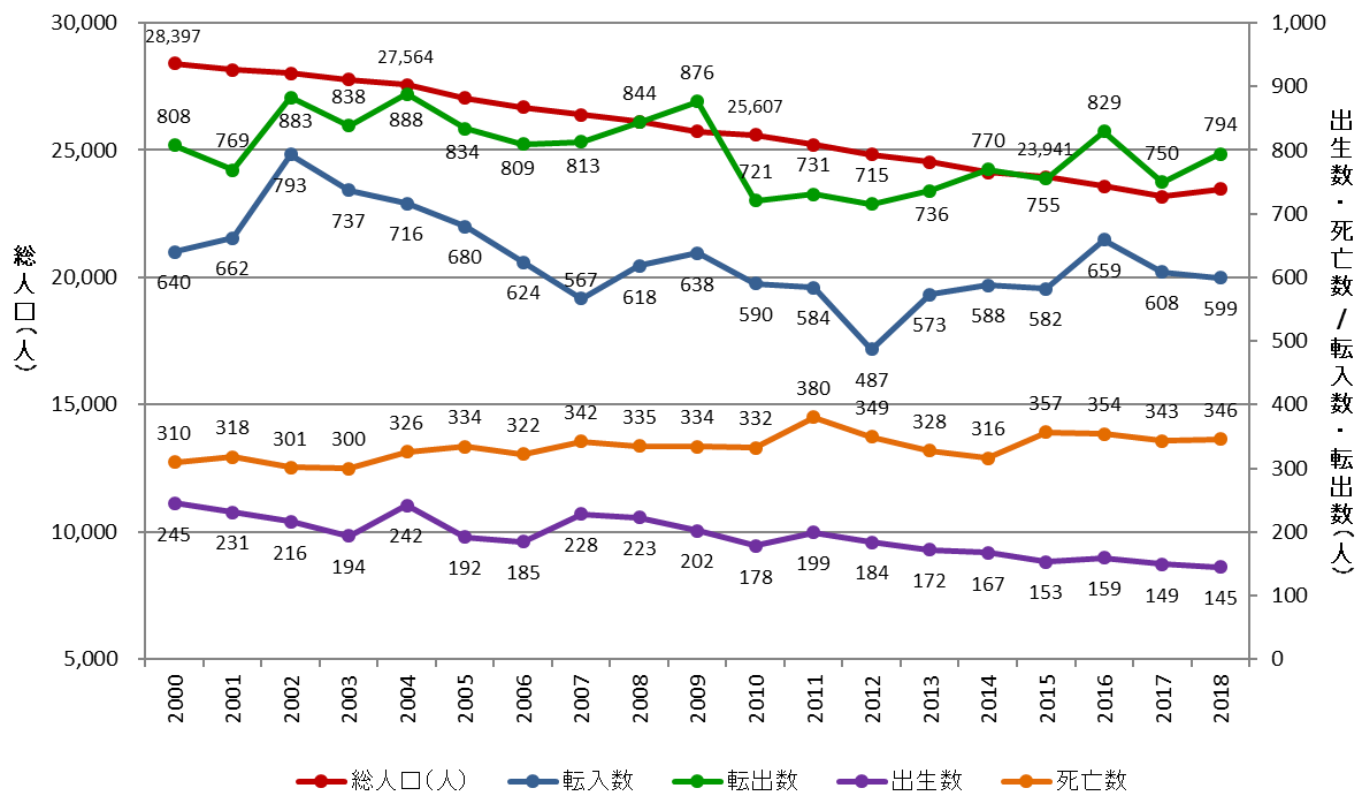
○世帯数はほぼ横ばいで推移している

年齢別人口の推移（直近10年間）



- 年少人口と生産年齢人口は減少
- 老年人口は増加傾向にあり高齢化率も増加

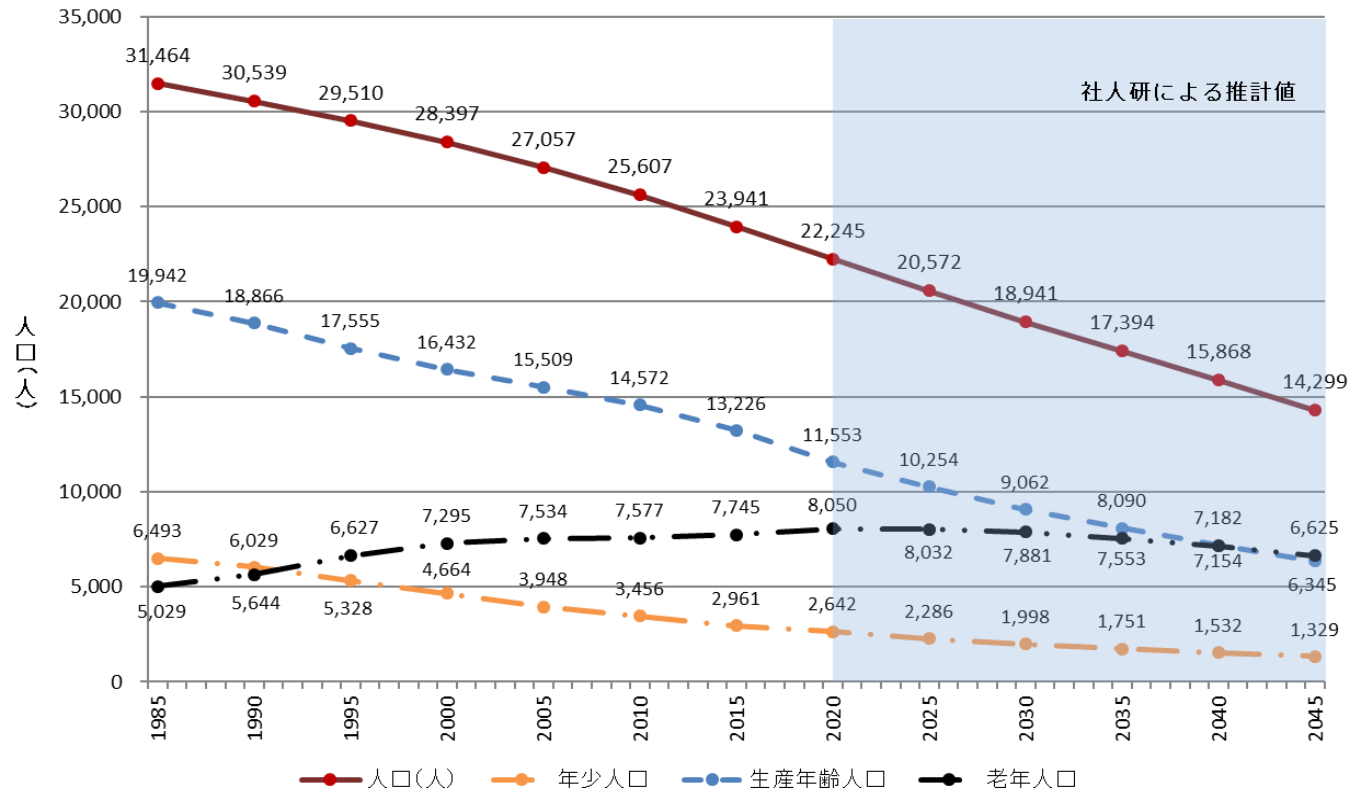
出生・死亡数 転入・転出数の推移



- 自然増減 (出生数-死亡数) は自然減が続いている
- 社会増減 (転入数-転出数) はマイナスが続いている

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」

総人口・年齢3区分の推移と推計



- 社人研が平成30年3月に公表した推計によると令和27年に1万5千人を割り込むと推計されている
- 老年人口は増加傾向にあるが、令和7年には減少に転じると推計されている

注：「社人研」は、「国立社会保障・人口問題研究所」の略で、厚生労働省に所属する国立の研究機関です。2020年以降の将来人口は、この機関の推計値を用いています。
 ※ 本内容で採用している社人研のデータは、年齢不詳を含めた推計値を採用しています。
 出典：2015年までは国勢調査結果、2020年以降は国立社会保障人口問題研究所の推計